

月次	出 欠 欄																集 計 欄																			
	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	勤務日の数	勤務した日数	年休	特休	代健示り 休・又 組・又 代夏費は 産休・休	公通病 務勤休 災害又 害に休 は	病休	その他 の 暇	介又は 護介 休時間	育児 休業	自己 啓発 休業	配 偶 者 休業	同 行 休 業	休 職	停 職	部 分 休 業	又 は 欠 勤			
	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	時間																		時間分	時間	時間
7月						土	日						土	日	海の日																					
				土	日							土	日																						時間分
8月			土	日						土	山の日	休																								
	土	日							土	日					土																				
9月	日						土	日					土	日	敬老の日																					
					土	日	秋分の日				土	日																						
10月					土	日						土	日	体育の日																						
			土	日		休					土	日																							
11月		土	文化の日	休						土	日				土																					
	日						勤労感謝の日	日						土																				
12月	日						土	日						土	日																					
					土	日							土	休	休	休																			
摘要																	計																			

備考 1 日曜日、土曜日、成人の日、春分の日、海の日、敬老の日、秋分の日及び体育の日は、当該日に相当する日について出欠欄にそれぞれ表示すること。
2 国民の祝日と日曜日が重なった場合は、その日後においてその日に最も近い国民の祝日でない日を「休」と表示すること。
3 前日と翌日が国民の祝日である日(国民の祝日でない日に限る。)は、「休」と表示すること。
4 年次有給休暇を2日以外の単位で使用した場合は、出欠欄の応当日の横点線の下に半日又は何時間と記入すること。